



BRUSH MUSIC Inc.

HEADPHONE LIVE

没入感というキーワードが今のエンタメにとって非常に重要な体験であり。映像、景色や風景、匂い、温度、全てを感じ楽しむ新しい音楽ライブ体験を提供していきます。また自由に音楽を楽しむ客席のないライブもまた魅力の一つです。

*写真は全てイメージです。



ワイヤレスヘッドフォンライブ

高性能 Bluetooth ヘッドフォン (PartyHeadphone) を用い、今までにないエンタメの音楽体験を提案。キーワードは「リアルコミュニティ」「自由な音楽体験」





Bluetooth 400mまでトランスミッターが届きます。この仕様で行くと自由な客席の演出が可能です。*景色を楽しみながらや食べながらなど。



現在最大150個再生が可能になっております。別途台数が必要な場合は相談可能です。*演者も同じヘッドフォン使用します。



騒音問題をクリアにし、今までライブができなかった新しいロケーションでのイベントが可能になりました。*どこでもライブが可能！



音が直接周りの反響音に影響されないのので、高音質かつ耳元にダイレクトに伝わる音が体感できダイナミックな音の臨場感をさらに演出します。



トランスミッターを3個別系統で音を出すことが可能。同時場所で3つのイベントを同時開催することも可能です。



ハイブリット ライブ

オフラインとオンラインのライブを同時に行うという意味合いです。弊社のシステムと連動すると、コンテンツフォルダーとしてデジタルマーケットの世界でのPR、ビジネスとしても重要になります。





オンラインライブを必須にするとローカルなロケーションでも全国、全世界に素晴らしいロケーションを共有することが可能。



弊社のヘッドフォンライブ含めたシステムを使っただくと、圧倒的な低コストが実現。オプションでドローンやマルチアングル配信も可能です。



弊社の音響システムを使えば公開レコーディングのような高音質でダイナミックな音の演出が可能に。さらにイベント実績も多数、運営サポートも。



SHINKUKANのシステムを使えば、イベント情報、様々なチケット券売、さらにライブストリーミング型のクラウドファンディングが可能になります。



SHINKUKANのシステムを使えば、アーカイブ映像をマネタイズ化が可能。コンテンツフォルダーとして安定的な収益確保が可能になります。



ワイヤレスヘッドフォン ハイブリットライブ ビジネスモデル



インバウンド
地方創生
X
ヘッドフォン
ライブ





インバウンド

2019年市場規模は外国からの訪日観光客数: 約3,106万人、訪日観光客の支出: 約4兆4,000億円で過去最高を記録、パンデミック期間を経て2023年市場規模8兆2500億と予測され、2030年までに27兆6283億円まで成長と予測されており、大きな国益になると考えられている。さらに観光資源が豊富かつ円安。しかし大きな課題は交通整備、現地までの移動案内の乏しさなども浮き彫りになっており東京、大阪、京都が全体の8割以上を占める状況である。ここに、ヘッドフォンライブの価値を提供していく。

地方創生

都会人口集中、地方の過疎化、人口減少、地方経済の活性化、リモートワークなど全ての分野において一番重要な「人」＝「コミュニティ」の繋がりに音楽エンタメをコミットさせていきます。またSDGsの「住み続けれる街づくり」を成長させていく為にもオフラインでコミュニティ、オンライン全世界へPRをしていく。アーティストのインフルエンサを使った「もの」や「まち」のPRも同時に促進していきます。



アーティストインフルエンスパワーを最大限活用!!

ローカル、グローバル幅広いオーディエンスにリーチしていきます。各種のSNSを連動させていきながら、観光資源や観光名所の案内、現地の街の様子や、交通手段などを動画、画像、テキストなどを複数使い、さらに翻訳まで行いながら導線をしっかりと作り上げていくことが可能です。ヘッドフォンライブコンテンツは海外観光客への観光地検索に欠かせないコンテンツになること間違いなしです。





OUR MISSION

まさに音楽コンテンツでの「COOL JAPAN」を目指す

日本のエンタメカルチャーはアニメ、マンガ、映画だけではありません。
十数年間も世界2位の市場規模を持つ、「音楽」事業者として世界へ誇れる
観光名所、観光資源と共に音楽コンテンツを発信していくことが私達の使命です。

ロケーション候補





神社

日本全国には
数十万以上も
神社があると
言われており
ます。



お寺

世界遺産登録
のお寺は14
箇所もありま
す。



庭園

日本が世界に
誇るアートで
あり観光名所
としてふさわ
しい場所です



滝や川

世界遺産登録
は3箇所あり
日本の重要な
観光資源です



水族館

日本全国には
51以上の施設があり、場所により個性も異なります



博物館

日本には
5700以上の博物館が存在しています。



美術館

日本には299以上の美術館が存在しています。



天体観測

都道府県全てに存在し三百以上の施設があります。



商業施設

日本全国
3100カ所以
上のショッピ
ングモールが
あります。



イベント

色々なイベン
トのオプショ
ンとしても楽
しめます。



街中

日本で
15,000以上
の商店街が存
在しております。



シアター

ドライブイン
シアターや映
画鑑賞会など
で使用可能。



森

日本国土の3分の2が森林であり豊富な資源が存在しています。



ビーチ

日本全国には1000カ所以上のビーチが存在しています。



キャンプ

日本には2,000以上のキャンプ場が存在しています。



登山頂

日本には16,000以上山がありその多くに登山道があります。



クルーズ

豪華客船や観光リバークルーズ、日本全国の汽船など



電車

全国に149路線、6万2700以上の車両が存在しています。



バス

全国は2,300以上のバス事業者があり観光名所の重要な交通手段。



遊園地

全国に1,190以上の施設が存在しています。



工場見学

日本全国にある



パーティ

日本全国にある



古民家

日本全国にある



怪談話

日本全国にある

A vibrant outdoor night concert scene. A band is performing on a stage under a canopy. On the left, a DJ in a light blue jacket and headphones stands behind a keyboard. In the center, a person in a red and white patterned jacket and blue pants dances with arms raised. To the right, a guitarist in a white t-shirt and a saxophonist in a green patterned shirt are visible. A large, diverse crowd of people is dancing and cheering in front of the stage. The scene is illuminated with blue and purple stage lights, and a disco ball hangs from the canopy. The text "過去イベント例" is overlaid in the center.

過去イベント例



ANNA / STUDIO LIVE @ 新空間203

有観客で限定ライブを実施、
アコースティックな生演奏と
DJスタイルやオケ音源などで
ライブを楽しみ、照明演出に
こだわり、真っ暗なスペース
で没入感を体感するライブ





ASMI / BRUSH UP FESTIVAL 2020 @ 尼崎城

昼～夕方まで外で音楽フェス、夜はヘッドフォンを使って怪談イベントを城内で行いました。asmiはポケモンテーマソングやYouTubeでは関連で3000万回以上の再生回数を誇るアーティストへと成長しました。





梅田サイファー / BRUSH UP FESTIVAL2019 @ 大阪城公園森の広場

大阪城野外音楽堂でフェスをしながら、外の森の公園でヘッドフォンライブを行いました。イベント転換中にもできますし、同じ会場で4つのステージを同時に進めるという歴史的にも珍しい試みを実施しました。



SHINKUKAN

音楽ストリーミング&ファンディングプラットフォームです。ライブストリーミング、イベント情報発信、チケット券売、MusicFundign（ライブストリーミング型クラウドファンディング、サブスクリプション機能などのサービスが充実



CONTACT US!



BRUSH MUSIC Inc.

<http://brushmusic.com>
mailbox@brushmusic.com



SHINKUKAN

<http://shinkukan.live>
info@shinkukan.live



THANK YOU!

ウェルカムマンの後書き

2019年世界の音楽機材カンファレンス「NAMM SHOW」でヘッドフォンを視察した際、MARK BASSの展示ステージで、「マーカスミラー」「リチャードボナ」がヘッドフォンで演奏した時に大感動しました。世界のベーシストがレイテンシーを気にせず演奏ができるBluetoothヘッドフォンはいける！そして、この体験はLAという特別な場所で頭に焼き付き離れなくなりました。その空間はベースを愛するオーディエンス全員が最高に楽しんでいたので。 (ヘッドフォンの奪い合いでした笑) 斬新なアイデアではないが確実に没入できる演出と映像とコミュニティがこのサービスで育まれビジネスになると確信しました。

